

このゆび とまれ

<信愛会 法人理念>
愛 信頼 貢献

<かぬき保育園 保育理念>
●子どもの最善の利益 ●子どもの福祉の増進

令和3年度 NO. 61
社会福祉法人 信愛会
かぬき保育園
メールアドレス: kanukihoiku@shinai-kai.jp
ホームページ: http://www.shinai-kai.jp/kanuki/
発行日 令和3年9月6日



地域の皆様、保護者の皆様には、日頃からかぬき保育園の運営にご理解ご協力を有難うございます。2020年の春から新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、日本中からあたりまえに繰り返されていた私達の日常が一変しました。園の行事や生活スタイルにも制約がかけられました。保育園では、子ども達の安全を守りながらコロナ禍で何が出来るか、どうしたら子ども達も大人も笑顔で過ごせるか、葛藤と模索、工夫を繰り返し過ぎてきました。保護者の皆様には、保育や行事に参加していただくことができず残念な思いをさせているのですが、少しでも園での子ども達の様子をご覧になっていただきたく、昨年度より動画配信を行っています。ご家庭では見られないお子さんの姿が見られ安心していただければ、幸いです。

ワクチン接種が始まっていますがコロナの終息までにはもう少し時間がかかりそうです。コロナ禍の今、子ども達の笑顔と未来のために、私達できることを丁寧に考え保育を行い、今のピンチがチャンス の出来事 事になるように職員一同頑張っていきたいと思っております。

延期になっていた第三者評価を10月に実施することが決まっております。ご協力をお願いいたします。

乳児～感触、視覚あそび

色々な環境を設定して異年齢で遊ぶ機会を設けています。

～子育ての寂しさは『最後』の予告がないこと～

我が子の最後のハイハイ、最後のおむつ替え、覚えていますか？
子育てには、いつの間にかできるようになって、いつの間にかフェードアウトしていくことがたくさんあります。はじめて歩いた瞬間は覚えていても、「もうハイハイは今日で最後です」という予告はありません。だから、最後の瞬間は気にも止めずに通り過ぎてしまいます。これが最後とわかっていたら、貴重な見納めシーンを残そうと、ビデオを回すかもしれません(笑)。

一緒にお風呂に入る、抱っこをする、手を繋ぐ、ママ～と泣く・・・etc.
今は当たり前の日常になっていることも、いつか終わる時が来るとして、その終わりの予告はありません。

でも確実に、カウントダウンは始まっています。
大変な子育ての中でも、子どもの時にしか味わえないひとつひとつの瞬間を楽しむ余裕ができたなら素敵ですね。



苦情・要望について

6/30 第三者委員に電話で申し出。
「病院の先生から保育園に行っても大丈夫と言われ登園したが、園から電話で預かれないと言われた。病院で大丈夫と言われてもだめなのか。」

※玄関掲示にて
医師の登園許可があれば登園できます。その中で体調のすぐれない時や、集団生活が難しいと思われる時は、状況をお伝えしてお迎えをお願いすることがあります。場合によっては病後児保育のご案内をさせていただくこともあります。
お子様が元気に安心して過ごせるようにご理解ご協力をお願いします。保護者の方とのコミュニケーションを大切に、思いに寄り添っていくよう努めます。

このQRコードで
保育園のホームページを
見ることができます。

広報「このゆびとまれ」 かぬき保育園
沼津市中瀬町25-11 TEL 932-6217
発行責任者:古田 美穂 編集担当:神山・園部・高垣

幼児～指先を使うあそび～



プルプル
してる♪



☆スライム作り☆

ビヨ〜んと
伸びたよ♪



洗濯のりと洗剤を混ぜる

どの色で作ろうかな〜



☆色水あそび☆

絵の具と水を混ぜる

泡いっぱい♪
モコモコ♪



泡を挟んでケーキを作ったよ♪

☆泡遊び☆

カキカキ♪



どれにしようかな〜



輪切りの牛乳パックを
洗濯バサミで繋げて
形を作るよ



☆牛乳パック & 洗濯バサミ☆

シールを貼る



はさみで切る



友だちと協力して完成させたよ

☆Tシャツ製作☆

のりで貼る



ペンで描く

親指・人差し指に力が入らない子どもが増えているそうです。
箸や鉛筆を正しく持つためにも必要な力です。
家庭でもぜひ、指先を使う遊びを取り入れてみてください。

☆ブロック☆



防災教育について

いつ起きるかわからない災害(地震)、災害が年々大きくなるもの(大雨・洪水・土砂災害)などの備えの必要性が感じられます。家庭・保育園・地域で繋がって、みんなの命を守っていくことの重要性が伝えられています。家庭でも地域の避難所の場所の確認や行くまでにブロック塀など倒れる危険物があるか、実際に歩いてみてはいかがですか。

親子でクイズ形式で学べる
YAHOO! きっず『ちょポットの防災ランド』もお勧めです。



9月は防災月間です。この時期に防災対策の準備・見直しをしてみましよう。

- ステップ1. ハザードマップ・防災マップの確認(地域の地震・津波・土砂災害・洪水等)
家庭・職場・保育園とその経路・迂回路の安全性の確認
- ステップ2. 防災対策(家具の固定・食料品飲料水の備蓄・非常用トイレ・家族で安全な集合場所、連絡方法等)をする
- ステップ3. 災害別の対応を考える・家族で調べる・話し合う
(地震が来たらどうするか…食事中ならテーブルの下に隠れる・寝ている時なら布団を被る
・車の運転中なら落ち着いて車を道路の左側に寄せて停める等)
(津波が来るとしたら…少しでも早く高い所へ等)
- ステップ4. 防災教育(地域防災訓練を知る・防災教育番組と一緒に観る等)をしていく

